



砥部町

砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホット君」

平成27年7月1日発行

第38号 2015

社協だより



愛する人が認知症になったとき

一体何が大切なのか!!

平成二十七年六月 対応など深めていけるようにという目的
六日(土)十時より 福祉教育事業「認知症啓発事業」の一環として、映画「妻の病一レビー小体型認知症」の上映会を行いました。この上映会は、高齢者人口が増加を辿っている中、町民の皆様身近な地域の問題として「認知症」の理解や

当日は約百三十名という大勢の町民の方が足を運んでくださり、映画の途中、涙する方もおられ職員も胸がいっぱいになりました。上映後は松山南高校 砥部分校の生徒さん創作による「認知症アニメーション」の上映と砥部町役場 武田妙子氏の「砥部町認知症安心手帳」のお話もありました。「認知症」がより身近なものになったことと思います。

たくさんのご来場本当にありがとうございました。

会長就任挨拶



社会福祉法人
砥部町社会福祉協議会
会長 佐野 弘明

この度、前樋口泰幸会長の退任に伴いまして、平成二十七年五月二十九日付けで、砥部町社会福祉協議会会長に就任することとなりました。微力ではありますが、福祉活動を推進していきたいと思っております。

砥部町・広田村の合併に伴い、新たに砥部町社会福祉協議会を設立し十年が経過しました。町民の皆様方をはじめ、多くの関係各位の温かいご理解とご協力のおかげをもちまして、協議会の運営も職員一同、和気あいあいの中で、各種事業活動を進めております。

社会福祉協議会は、地域福祉、在宅福祉の中核として活動する団体であり、住民主体・住民参加のもと、ふれあいのある町づくりを進める拠点として、健康、介護予防、安全・安心な生活環境作りへの推進に努め、福祉に関する限られた予算の中で最大の福祉効果が出来ることを念願し、地域社会に貢献をしております。

つきましては、本会の趣旨をご理解していただきご賛同を賜りまして、本年も、充実した福祉活動を推進していく為に、ご協力お願い申し上げます、会長就任の挨拶とさせていただきます。

平成二十六年度 事業報告



一、社会福祉を目的とする事業の企画及び実施

- ① 理事会の開催（五回実施）
- ② 評議員会の開催（二回実施）
- ③ 監事会の開催（一回開催）

二、社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助

- ④ 社会福祉活動助成事業（計五七八三〇）
- ⑤ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑥ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑦ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑧ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑨ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑩ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑪ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑫ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑬ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑭ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑮ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑯ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑰ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑱ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑲ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ⑳ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉑ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉒ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉓ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉔ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉕ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉖ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉗ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉘ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉙ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉚ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉛ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉜ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉝ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉞ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㉟ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊱ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊲ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊳ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊴ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊵ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊶ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊷ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊸ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊹ 社会福祉活動助成事業（一回開催）
- ㊺ 社会福祉活動助成事業（一回開催）

三、社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成

- ① 広報誌「社協だより」の発行（年四回）
- ② ホームページ等による福祉情報提供への推進
- ③ 砥部町社会福祉フェスタの開催
- ④ 社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るための事業

四、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るための事業

- ① 各種研修事業の強化
- ② 民生委員児童委員との連携（定例民生児童委員協議会への参加）
- ③ 保健・医療・福祉との連携
- ④ 県社協及び市町社協との連携
- ⑤ 関係機関との連携・協力
- ⑥ 障がい者団体との連携
- ⑦ その他社会福祉に関する事業への参加

五、保健医療、教育その他の社会福祉に関する事業との連絡

- ① 赤い羽根共同募金運動の実施
- ② 赤い羽根共同募金配分金事業（十一事業）

六、共同募金事業への協力

- ① 赤い羽根共同募金運動の実施
- ② 赤い羽根共同募金配分金事業（十一事業）
- ③ ボランティア活動の振興
- ④ ボランティアセンターの運営
- ⑤ ボランティアに関する情報提供及び連絡調整など

七、ボランティア活動の振興

- ① 市町ボランティアコーディネーター事業
- ② ボランティアの交流と組織化及び活動支援（ボランティア連絡協議会の活動推進など）
- ③ ボランティア活動保険の加入促進
- ④ ボランティア活動に関する事項
- ⑤ 災害ボランティアに関する事項
- ⑥ 災害ボランティアセンター中核スタッフ養成研修会参加
- ⑦ 砥部町総合防災訓練
- ⑧ 心配ごと相談事業
- ⑨ 心配ごと相談所の設置（相談件数二十四件）
- ⑩ 居宅介護支援事業
- ⑪ 居宅介護支援制度（居宅介護支援及び介護予防居宅介護支援）
- ⑫ 事業所「砥部町社協」の運営
- ⑬ 利用者へのニーズに沿ったケアプラン作成及び見直し
- ⑭ 介護保険申請及び更新に係る代行等
- ⑮ 研修等参加報告
- ⑯ 特定住居地介護認定調査の実施
- ⑰ 居宅介護等事業
- ⑱ 訪問介護及び介護予防訪問介護事業所「砥部町社協」の運営
- ⑲ 訪問介護員による在宅利用者の生活及び介護等の支援
- ⑳ 研修等参加報告
- ㉑ 生活管理指導員派遣事業（町受託事業）
- ㉒ 障がい者自立支援法に関する事業所「砥部町社協」の運営
- ㉓ 居宅介護（介護）移動支援・同行援護・重度訪問介護・認定調査
- ㉔ 計画相談支援事業所の運営
- ㉕ 一般相談支援事業所の設置
- ㉖ 十二、福祉サービス利用援助事業
- ㉗ 問い合わせ 八件／初回相談 五件／相談援助 四十八回
- ㉘ 十三、まごころ銀行の設置運営 一般寄附二件
- ㉙ 十四、その他この法人の目的達成のために必要な事業
- ㉚ ① 生活福祉資金貸付事業（愛媛県社協受託事業）
- ㉛ ② 在宅高齢者紙おむつ支給事業
- ㉜ ③ 在宅重度障害者（児）紙おむつ支給事業
- ㉝ ④ 介護機器貸出事業
- ㉞ ⑤ いきいき見守り配食サービス事業
- ㉟ ⑥ 家族介護用品支給事業
- ㊱ ⑦ 砥部町老人クラブ連合会事務局（町受託事業）
- ㊲ ⑧ 砥部町老人福祉センター管理事業（町受託事業）
- ㊳ ⑨ 入浴者数 七十七名 健康器具利用者数 三九九七名
- ㊴ ⑩ 広田憩いの家管理事業

八、心配ごと相談事業

- ① 心配ごと相談所の設置（相談件数二十四件）

九、居宅介護支援事業

- ① 介護保険制度（居宅介護支援及び介護予防居宅介護支援）
- ② 事業所「砥部町社協」の運営
- ③ 利用者へのニーズに沿ったケアプラン作成及び見直し
- ④ 介護保険申請及び更新に係る代行等
- ⑤ 研修等参加報告
- ⑥ 特定住居地介護認定調査の実施

十、居宅介護等事業

- ① 訪問介護及び介護予防訪問介護事業所「砥部町社協」の運営
- ② 訪問介護員による在宅利用者の生活及び介護等の支援
- ③ 研修等参加報告
- ④ 生活管理指導員派遣事業（町受託事業）
- ⑤ 障がい者自立支援法に関する事業所「砥部町社協」の運営
- ⑥ 居宅介護（介護）移動支援・同行援護・重度訪問介護・認定調査

十一、相談支援事業

- ① 計画相談支援事業所の運営
- ② 一般相談支援事業所の設置

十二、福祉サービス利用援助事業

- ① 問い合わせ 八件／初回相談 五件／相談援助 四十八回

十三、まごころ銀行の設置運営 一般寄附二件

- ① 生活福祉資金貸付事業（愛媛県社協受託事業）
- ② 在宅高齢者紙おむつ支給事業
- ③ 在宅重度障害者（児）紙おむつ支給事業
- ④ 介護機器貸出事業
- ⑤ いきいき見守り配食サービス事業
- ⑥ 家族介護用品支給事業
- ⑦ 砥部町老人クラブ連合会事務局（町受託事業）
- ⑧ 砥部町老人福祉センター管理事業（町受託事業）
- ⑨ 入浴者数 七十七名 健康器具利用者数 三九九七名
- ⑩ 広田憩いの家管理事業

決算報告 資金収支計算書（全体大区分）

（自）平成 26 年 4 月 1 日 （至）平成 27 年 3 月 31 日 （単位：円）

収 入		支 出	
科 目	決算額	科 目	決算額
会費収入	1,741,720	人件費支出	92,134,409
寄附金収入	37,577	事務費支出	10,351,495
経常経費補助金収入	12,966,000	事業費支出	1,387,425
助成金収入	240,280	共同募金配分金事業費	2,509,707
受託金収入	8,764,452	分担金支出	45,000
共同募金配分金収入	2,643,805	助成金支出	880,000
介護保険等収入	71,359,528	経理区分間繰入金支出	6,847,000
利用料収入	17,000	その他の支出	2,879,565
雑収入	525,597	当期資金収支差額	△ 6,313,694
受取利息配当金収入	16,278		
経理区分間繰入金収入	6,847,000		
その他の収入	5,561,670		
合計	110,720,907	合計	110,720,907



ボランティアセンター



★ボランティア大募集★

- ・ピピッときた方
- ・この記事に目をとめた方
- ・何かしたいな～と感じている方

ボランティアを求めている方、ボランティアをしたいと思う方。私たちがその架け橋になります。この夏、ボランティアをして爽やかな汗を流してみませんか？
また、一度と言わず二度・三度それ以上のボランティアを考えている方は是非、ボランティア登録をしていただきたいと思えます。小さなボランティアが砥部町を救います。一緒に砥部町を盛り上げましょう。

ボランティアセンターでは、ボランティアに関する窓口を設置し、ボランティア活動への情報提供から相談、連絡、調整などを行っています。また、ボランティア育成に係る講座等の開催、災害・防災等の研修会実施の促進、災害・防災に関する各関係機関との連携も実施しています。



砥部町
ボランティアセンター
イメージキャラクター
「とべと」

ようこそ砥部町へ

友近890

日本で唯一の
書道シンガー!

「日本一周！笑顔届ける施設ライブ」と題し、全国各地の福祉施設に出向いて、ライブを行っている友近890が砥部町へ！

オレンジ荘



皆様、おだやかな表情で
聞き入っていました。

とべ和合苑



とても盛り上がった
じゃんけん大会



ボランティアまつりとごまく 血圧測定

先日の五月二十七日
きらきらサロン客さんへ砥部
町社協初となる、血圧測定の派遣
を行ってきました。皆さん温かく
迎えてくれ、血圧が上がらないか
心配するほどに健康相談等のお
話にも花を咲かせていました。



平成
27
年度

参加してみませんか？

在宅介護者家族の会

	日程	内容
第1回	6月23日(火)	介護技術教室と交流会 (オムツの交換・体位変換等)
第2回	8月25日(火)	施設見学と交流会
第3回	10月22日(木)	「食生活の基礎知識」と 交流会
第4回	2月18日(木)	親睦会

日 時：平成27年8月25日(火)
10:30～13:00(2時間半)
内 容：施設見学と交流会「高尾田あったか広場」
(小規模多機能型居宅介護事業所)
募集人数：20名程度
参加条件：砥部町在住で在宅介護をしておられる方
(高齢者、障がい者(児))
参加費：無料
申込期限：8月17日(月)締め切り
申し込み先：砥部町社会福祉協議会
電話：962-7100
FAX：962-7186

担当



白城

皆で盛り上げよう！ 障がい者スポーツ大会

～砥部町ボランティア連絡協議会～



平成二十七年五月二十四日(日)第十回愛媛県障害者スポーツ大会にボランティアとして参加してきました。
この大会は、愛媛県が障害のある人に競技等を通じて、スポーツの楽しみを体験して頂くとともに、県民の皆様障害者に対する理解を深めて頂き、障害のある人の社会参加がより一層推進されることを目的に開催されました。
砥部町ボランティア連絡協議会からは、約二十一名が参加。「湯茶接待」「表彰」に分かれてボランティア活動を行いました。



砥部町ボランティアセンター
イメージキャラクター「とべと」

一緒に収穫☆ うめく梅!

五月末、砥部町民生児童委員協議会の有志十五名で社会福祉法人和泉蓮華会 指定障害者支援施設「希望が丘へ、梅もぎに行ってみました。

作業を通して障がい者理解を深める事、地域貢献をする事を目的とした初めての勤労奉仕体験でした。
当日は心配されていた雨もあがり、梅干しにする梅を施設利用者さんと一緒に取りました。懸命に作業し、笑顔で話しかけてこられる利用者さんもあり、楽しい時間を過ごす事が出来ました。



何に変身するかなあ
梅干・梅酒・梅シロップ…
わくわくが力になる!!

社会福祉法人南風会設立 10 周年記念事業 開催!!

社会福祉法人南風会設立10周年記念事業は、2015年2月14日、砥部町文化会館ふれあいホールにて開催。

南風会は、精神障害者の家族会が作った作業所を母体に2004年に社会福祉法人を設立。運営する就労継続支援B型事業所「ハートピアみなみ」とグループホーム「さとわ」を利用する約40人が、障害者や高齢者への弁当を作り、配食を通じて、精神障害者への理解と地域交流を図っている。

記念式典には、精神保健ボランティアグループの「みなみかぜ」さんの報告や、活動紹介ビデオの上映、地元バンド「ザ・ガンジー」「兼光明と砥んだ合唱団」による記念ライブなどがあり、砥部町長様をはじめ住民、関係者、約500人が参加。最後には利用者、家族、会場の皆さんと一緒に東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」など2曲を合唱した。

精神に障害があっても、地域で普通に暮らせるように今後も活動を進めていきたい。



ホームヘルパー募集中

～あなたの優しい手を求めています～

直行・直帰
OK

働きやすい
職場です

ヘルパー1・2級
介護福祉士

未経験者
OK

担当



まずはお電話ください。
お問い合わせ先: 962-7100 三谷

平成27年度 簡単ヨガ講座



下半期の部
募集!!

講師

杉山 弥保 先生



日時: 平成27年10月～平成28年3月
 昼の部: (概ね第2、第4金曜日)
 午後2時～午後3時30分(1時間半)
 夜の部: (概ね第1、第2、第3火曜日)
 午後7時～午後8時30分(1時間半)
 場所: 砥部町老人福祉センター 2階 集会室
 募集人数: 各部35名
 受講回数: 【昼の部】12回 【夜の部】18回
 参加費: 昼の部: 6か月間 1,200円
 夜の部: 6か月間 1,800円
 募集期間: 平成27年8月20日(木)まで
 準備物: ミネラルウォーター・ヨガマット等
 参加資格: 砥部町在住の方(先着順です)
 申込先: 砥部町社会福祉協議会
 (☎962-7100)まで

地域福祉活動助成金事業募集!!

砥部町内の団体・グループ等が実施する住民主体の様々な地域福祉活動を支援及び推進するため、募集をします。

助成の対象

砥部町内を活動範囲とし、福祉または福祉に関する保健・医療・教育等の分野において活動する町内の団体・ボランティアグループ・NPO(民間非営利組織)。

助成を受けようとする活動・事業に要する資金の確保に困難をきたしていること。但し、原則として公的な補助及び他機関の助成を受けていない団体・グループに限る。

実施期間

原則、実施期間は5ヶ月間で8月1日から翌年1月31日まで。

助成額

助成額は、実施しようとする活動・事業に係わる経費の3/4以内とする。本会の予算の範囲内で、1事業20,000円を上限とし、5団体までとする。

応募期間

平成27年7月1日から8月31日まで。詳しい内容は、本会までお問い合わせください。



レクリエーション施設整備事業 ご存知ですか?

砥部町内の行政区が行うレクリエーション施設整備事業に要する経費に対して、当協議会レクリエーション施設整備事業費助成交付規程の定める範囲内において助成金を交付します。

●助成金の申請は、町内行政区の代表者とします。 ●他の助成金・補助金との併用は出来ません。

※詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。

砥部町まごころ銀行



【車椅子】
大住 進様
丸與 博美様

平成二十七年五月
平成二十七年七月
(敬称略・順不同)

あたたかい善意を
ありがとうございました。

まごころ銀行とは
町民の皆さまからの善意の寄付(金品・物品等)をお預かりしています。
お寄せいただいた善意は、預託をされた方のご意志に基づき、高齢者や障がい者の在宅福祉、ボランティア活動など、町内福祉の推進に役立てています。

満点★ 砥部空レストラン



今回の食材は… なすび
なすとハムのマリネ

材料

なす……………4本	マリネ液
ハム……………8枚	酢……………大2
トマト…………1/2個	塩……………小1/2
玉ねぎみじん切り…大2	コショウ…………少々
にんにく…………1/2片	オリーブ油…90CC
パセリ	

作り方

- ①マリネ液の調味料を混ぜ合わせておく
- ②トマトは粗みじん切り、ニンニクとパセリはみじん切りにして、玉ねぎとともに①へ入れて混ぜる
- ③なすは縦8等分に切り、水にさらした後、耐熱皿に並べてラップをかけレンジで加熱
- ④ハムは半分に切る。なすの水気を取り、塩少々をふって②へハムとともにつける
- ⑤冷めて味がなじんだら盛り付ける

小さなこと、大きなこと「困ったなあ」をお話ください。

生活上の悩みごとや心配ごとなど一人で抱え込まず、まずは相談してみてください。民生委員や社会福祉士など地域福祉関係者が心配ごとを真摯にお聴きします。法律的なご相談の場合は、無料弁護士・司法書士(相談料は30分以内無料ですが、30分を超えた場合は費用が必要になります。)をご紹介します。

※ 秘密は固く守られます。電話でも随時相談ごとを受け付けております。 ☎962-7100

どうしよう!!
相談したい!!



あなたの声をお待ちしています

社会福祉協議会に関するみなさんからの
ご意見、ご質問がありましたら事務局までご
連絡ください。

心配ごと相談所日程

開催場所	開催時間	7月	8月	9月
広田老人憩いの家	午前10時 ～正午		4日(火)	
老人福祉センター		1日(水)		1日(火)
中央公民館			17日(月)	
老人生きがいの家		15日(水)		16日(水)



「やさしさ」を抱きしめよう

編集・発行 社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2132 愛媛県伊予郡砥部町大南719番地
(砥部町老人福祉センター内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186

メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>